

職務経歴書

2024 年 12 月 31 日
氏名 塩野 雅也

■職務要約

株式会社テクノアスカで入社後、医療系の WEB 開発、パッケージの運用保守、医療 PoC プロジェクト (AI) に参画し、2 年 4 か月ほど勤務しておりました。その後ファーストループテクノロジー株式会社に入社し、最新技術を駆使して主にカメラから取得される位置情報や画像データを応用して、WEB 開発、テスト管理、AI 開発に参画し、現在在職中です。

■活かせる経験・知識・技術

- ・ 業務知識 (医療、在庫、ヘルスケア、位置情報など)
- ・ テクニカルスキル (Web 開発 (特にバックエンド、データ分析/AI 開発など)
- ・ 分析力、提案力

■職務経歴

2023 年 10 月～現在 / 機械学習・PoC 検証	開発環境	規模
<div>【プロジェクト概要】</div> <ul style="list-style-type: none">・ カメラ情報に基づく危険検知アルゴリズムの実装・ 異常検知の PoC 検証・ 物体検知 (Yolo) の精度向上、保守・ 自律神経予測アルゴリズムの構築 (PPG 信号の応用)・ 精神ストレス予測モデルの構築 <div>【業務内容】</div> <ul style="list-style-type: none">・ 論文サーベイ・アルゴリズム検討・ 取得したデータ分析・ 学習データ作成/水増し・ データ前処理、モデル学習・評価・チューニング・ 機会学習システムアーキテクチャ設計 (基本設計・詳細設計) <div>【実績・取り組み】</div> <ul style="list-style-type: none">・ 危険検知アルゴリズム検知実装完成・ VAE とセマンティックセグメンテーションによる異常検知成功・ GAN (AnoGAN, EfficientGAN, CycleGAN) の技術検証・ SSt 精度向上、検知速度向上	<div>【言語】</div> <p>python</p> <div>【使用技術】</div> <ul style="list-style-type: none">・ YOLO/VAE/GAN/SSt	全 4 名 メンバー

2023 年 8 月～2023 年 9 月末 / 大規模テスト管理	開発環境	規模
<p>【プロジェクト概要】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・大規模システムのテスト実施 <p>【業務内容】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・フロントとバックエンド総勢 12 名のテストスケジュール・進捗管理 ・バグ調査 <p>【実績・取り組み】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・バグの調査だけでなく、バグの原因・分析・パターン化し、再発予防に取り組んだ。 ・一部テスト効率化のため、自動化ツール作成 	<p>【管理ツール】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・Gitlab ・Serenium IDE 	全 12 名 メンバー
2022 年 8 月～2023 年 7 月末 / Web 開発	開発環境	規模
<p>【プロジェクト概要】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・位置情報アプリ/在庫管理アプリ ・既存バックエンドシステムのサーバレス化(AWS 使用) <p>【担当フェーズ】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・基本設計、詳細設計、実装、結合テスト、運用保守 <p>【業務内容】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・フロントエンド(画面実装/バリデーション実装/API 実装・つなぎこみ) ・バックエンド(APIGW 設定, Lambda 実装, fastapi 実装) ・DB(スキーマ定義・設計) ・テスト(TDD 駆動開発、自動化ツール作成・導入、テスト結果可視化ツール作成) <p>【実績・取り組み】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・オンプレからサーバレス化の実現(技術検証⇒実装⇒製品組み込み) ・テスト自動化ツールの作成(テストコード自動作成ツール) ・テスト可視化ツールの作成(テスト結果⇒DB 格納⇒可視化) 	<p>【フロント】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・Next.js ・Swift ・flutter <p>【バックエンド】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・fastapi ・lambda ・apigateway <p>【DB】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・dyanmoDB ・RDS ・firestore <p>【テスト】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・pytest ・selenium 	全 10 名 メンバー

2020 年 4 月～2022 年 7 月末 株式会社テクノアスカ		
事業内容：アプリケー ション・ソフトウェ アシステム開発資本 金：2 千万円 従業員数：140 人 上場：未上場		正社 員と して 勤務
2021 年 8 月～2022 年 7 月末 / 医療データ機械学習 (PoC 検証)	開発環境	規模
<p>【プロジェクト概要】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・物体検知技術検証 ・医療データの波形解析/予測 ・検査時間予測システムの設計/技術検証 <p>【業務内容】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・AI モデル技術検証 ・システムのアーキテクチャ、システム設計 <p>【実績・取り組み】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・技術検証は問題なく進んだが、医療データがセンシティブなため、なかなか取得できず、プロジェクトがうまく進行しなかった。 	<p>【言語】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・python <p>【使用技術】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・CNN ・RNN ・SSD 	全 8 名メ ンバ ー
2020 年 12 月～2022 年 7 月末 / 臨床検査システム・医療物流システム運用保守	開発環境	規模
<p>【プロジェクト概要】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ベンダーや病院関係者(薬剤師、臨床検査技師、医療事務)と連携して既存パッケージのアップデート/新規機能の追加の実施、運用保守対応の実施 <p>【担当フェーズ】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・運用保守・結合テスト <p>【業務内容】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・クライアントへのヒアリング、仕様書作成 ・システムエラー時のバグ調査、修正 <p>【実績・取り組み】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・導入後も顧客へのヒアリングを継続し、随時システムを改善。 	<p>【言語】</p> <p>Vb, vb. net</p> <p>【DB】</p> <p>SQL Server Oracle MDB</p>	全 8 名メ ンバ ー
2020 年 4 月～2021 年 2 月末 / 自社パッケージ(予防接種)	開発環境	規模

【プロジェクト概要】 ・自社パッケージの新規機能追加 ・システム機能テスト 【業務内容】 ・テスト仕様書作成/画面テスト実施 ・基本機能(データの可視化、登録、一覧、削除処理、画面遷移など)の実装、テスト ・運用、保守メンテナンス 【実績・取り組み】 ・既存モジュールを参考に、移植を行い、新規機能を実装	【言語】 JAVA, C# 【DB】 SQL Server	全 5 名メ ンバ ー
---	--	----------------------

■資格

看護師国家試験合格	2019 年 3 月 合格
保健師国家試験合格	2019 年 3 月 合格

■自己 PR

＜AI やデータ分析に強いこと＞

- ・株式会社テクノアスカでは医療用データを用いて画像解析、時系列データ解析、検査予測モデルのシステム考案に携わりました。
- ・ファーストループテクノロジー株式会社では、生成 AI モデル(VAE, GAN)、危険検知アルゴリズム予測モデルの構築、Yolo による画像認識予測モデル構築、直近では自律神経予測モデルや精神ストレス予測モデルの PoC 検証プロジェクトに携わっております。

＜幅広いエンジニアリング経験＞

4 年半ほどのエンジニア経験ですが、フロント、バックエンド、テストなど幅広いエンジニア経験を積んできました。特に、学生時代の医療保健統計実習や卒業研究時に IT 企業と協働して生体情報解析の経験から、データ分析や AI 開発に強く興味を持ち、エンジニアとして働きだしてから力を入れて分析技術を磨いてきました。

＜今後挑戦したいこと＞

- ・今までのエンジニア経験(フロント、バックエンド、テスト、機械学習)を活かして、医療ヘルスケア業界にとらわれず、様々な業界の自動化を図り、コスト削減や業務改革を行うことです。

・幅広い技術を経験してきましたが、今後は大規模なサービスなどより難易度の高い技術に挑戦していきたいと考えています。大規模になればなるほど、リアルタイム性や保守性が問われ、より効率的なシステム設計、分散処理、平行処理が必要になってくると考えており、これらの分野に力をいれて技術を磨いていきたいと考えています。